

(年福16)

令和4年3月31日

都道府県医師会  
医師年金担当理事 殿

日本医師会  
常任理事 長島公之  
(公印省略)

令和4年度 医師年金普及推進活動に関するご協力をお願い  
-活動実績に基づく加算助成費交付について-

日本医師会年金の事業運営並びに普及推進につきましては、平素より格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本医師会年金制度は、本会の福祉事業の一環として、昭和43年に発足し、平成25年4月1日より、本会の公益社団法人への移行と同時に厚生労働省の認可を得た認可特定保険業として新たなスタートを切り現在に至っております。

平成20年のリーマンショックの影響を受けた際には、最大2,000億円を超えた積み立て不足がありましたが、専門家の助言を受けながら、ポートフォリオの多様化や運用商品の見直しなどに取り組んだ結果、令和2年度末で約23億円の繰越剰余金に転じました。

つきましては、令和4年度も積極的な普及推進活動を行い、年間1,000人の新規加入を図り、事業の拡大を果たしてまいりたい所存です。

各都道府県医師会には今後も、日本医師会年金の普及にご協力をお願いする次第ですが、新規加入1,000人を達成するために、各加算助成の枠組みを変更し、会員との接点の多い、郡市区等医師会でのお取り組みも評価させて頂くことにいたしました。

詳細につきましては、別紙「実施要領」をご覧くださいませよう、よろしくお願い申し上げます。

業務ご多忙の折り、大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力の程、重ねてお願い申し上げます。

<本件に関する照会先>  
日本医師会 年金福祉課  
TEL 03-3942-6487  
e-mail : [nenkin@po.med.or.jp](mailto:nenkin@po.med.or.jp)

別紙 1

<令和4年度 実施要領> 活動実績に基づく加算助成費交付について

1.概要

- ・基本助成費は、一律5万円に変更します。  
(ただし、普及推進活動内容により最大23万円の助成費交付となります。)
- ・助成費加算項目は、管下郡市区・地区・大学医師会等での取り組みも対象としす。

2.医師年金普及推進活動に関する助成費

取組	内容	助成費	備考	
一律	基本助成費	5万円	—	
助成費加算項目	(都道府県医師会対象) 原則として、医師30名以上視聴可能な会合等で、動画上映(約7分)+別紙2記載の普及推進ツールの配布。	実施毎に1万円。 ただし上限4万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師年金ホームページ <a href="https://nenkin.med.or.jp/info/movie.html">https://nenkin.med.or.jp/info/movie.html</a> の医師年金説明動画をご利用ください。</li> <li>・各都道府県医師会配布のDVDの利用も可です。</li> <li>・配布資料については、「別紙2」を参照。</li> </ul>	
	(郡市区等医師会対象) 原則として、医師10名以上視聴可能な会合等で、動画上映(約7分)+別紙2記載の普及推進ツールの配布。	実施毎に1万円。 ただし管下医師会合計で上限4万円		
	資料送付助成費	(都道府県医師会対象) 会報等都道府県医師会員向け送付物に、別紙2記載の普及推進ツールの同封	実施毎に1万円。 ただし上限4万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布資料については、「別紙」を参照。</li> </ul>
		(郡市区等医師会対象) 所属する会員向け送付資料に、別紙2記載の普及推進ツールの同封	実施毎に1万円。 ただし管下医師会合計で上限4万円	
広報広告掲載助成費	(都道府県医師会対象) 会報等都道府県医師会員向けの媒体に、本会指定の医師年金広報広告の掲載/年4回以上。	2万円加算	日本医師会 文書管理システム <a href="http://www.med.or.jp/japanese/joho/pref/med/">http://www.med.or.jp/japanese/joho/pref/med/</a> の「お知らせ」年金福祉課2022.3.31「広告記事」に掲載。印刷用AIデータも、ご要望に応じて当方からメール送信可能です。	

3.スケジュール

- 令和4年3月：都道府県医師会へ実施要領のお知らせ
- 令和5年2月：日本医師会より基本助成費交付連絡・都道府県医師会へ実績報告依頼
- 令和5年3月：日本医師会より基本助成費交付  
各都道府県医師会より実績をご報告いただきます  
日本医師会より加算助成費交付

4.日本医師会事務局による主な普及推進策

- (1) 未加入者へのダイレクトメールの発送(8月頃、令和5年1月頃の予定)
- (2) 日医ニュースへの年金広報物折り込みの再開

## 別紙 2

<令和4年度>

### ○医師年金普及推進ツール類一覧表

番号	ツール名	内容	備考
①	パンフレット	医師年金の仕組みや特長	
②	加入申込書	医師年金加入用の申込書	記入例・アンケート付
③表	プラン作成申込票	医師年金プラン作成の申込書	裏は4パターンあります。
③裏-1	加入者インタビュー (自見はなこ参議院議員)	年金加入ニーズを喚起する内容	
③裏-2	加入者インタビュー (羽生田たかし参議院議員)	年金加入ニーズを喚起する内容	
③裏-3	25歳モデルプラン		新入会者エンゲージメント用
③裏-4	白紙		
④	一括払専用加入申込書	一括払専用の加入申込書で、裏面は40歳の保険料例	
⑤	返信用封筒	加入申込書等の返信用封筒	切手貼付不要
⑥	①～⑤のセット	上記すべてのセット（ビニール封筒入り）	・会合等での配布用 ・特段の希望が鳴ければ6月までは③は③裏-1をお送りします

### ○ツール類の発送依頼

当課あてに都道府県医師会、郡市区医師会から資料配布用等の募集ツールの送付依頼があった場合は、通常⑥のセットを送付いたしますので、部数下記までお知らせください。また、個別のツールの発送も可能ですので、その場合は、表の番号、ツール名、部数をお知らせください。

ご依頼から貴会到着まで一週間ほど要しますのでお含み置き下さい。

### <全般のお問合せ先>

日本医師会年金福祉課

TEL03-3942-6487

Email:nenkin@po.med.or.jp

### <ツール発送受付担当>

加地（かじ）Email:mkaji@po.med.or.jp